

Nampa Dream

～童貞から凄腕ナンパ師への道～

-The third lesson02-

※「札幌でのナンパ修行 後編」の話

※音声を文字起こしして、読みやすく修正したレポート

前回までの復習

前回の続きとして、ここまで。

「童貞」から「恋愛活動」を始めて、失恋。

そこから「女性をもっと知りたい」と思って。
色んな出会い方で様々な女性と出会ってきました。

合コンだったりとか、ネットナンパだったりとか
店員ナンパだったりとか。色んな形で

やってはいたんですけども。このまま

**「ナンパにまで妥協して、中途半端なまま、
人生終われない」**

と覚悟を決めて、札幌での本格的なナンパ修業を
始めました。

ナンパ地蔵を克服して、ナンパで「連絡先をゲット」
「連れ出し」「セックスをすること」が
できるようになり、成果が出始めた。

「そのあとに、どうなったのか」
というところからお送りしていきます。

前回からの続き

僕自身は初めての即日ゲットが出来るまで
「半年くらい」はかかっているけどね。

カメさんは早い方だよな。
そのあとの「成長がない」けど（笑）

（カメさんは童貞からナンパを始めて

2か月目には、ナンパで即日ゲットをしています）

札幌には「春の5月くらい」に来ただけど、
年末ぐらいの忘年会の時期に、街中でナンパをしていた。

声をかけると、
幼馴染の女友達が急な用事でドタキャンされたみたいなの
めっちゃ美人な25歳OLをカフェに連れ出してデートした。

**カラオケでキスして、
カラオケでセックスした。**

1件目でカフェに入って（確か、プロントです）
2件目でカラオケに行って、
3件目で札幌のファラオっていうラブホテルが
あるんだけど、そこに誘ったら断られて、
別のカラオケに行くことにして、Hした。

ファラオってラブホテルは一回も行ったことない。
行こうと思っても毎回混んでる。謎にね。

そっからかな。 **「心理ブロック」** みたいなのが外れて。

「ナンパってうまくいくんだ」 と体感して、素直に信じる事ができた

そっから、翌月から、いきなり
一ヶ月に2人～3人とか、安定的に、
ナンパで出会った女の子とセックスを
出来るようになってきた。

そして（一ヶ月に）5人、10人って、
セックスできる子が増えていった。

セフレも5人くらいいて、
ナンパで出会った子もいて、

毎日のように セックス！セックス！セックス！

みたいな感じ。

半年ちょっとぐらいしてからかな。
ナンパで「目に見える結果」が出始めたのは。

最初は、やっぱり「ナンパ地蔵」で苦しんだよね。

それまでは結構「勉強した」ってのがあるんだけど、
ある程度、時間はかかった。

カメ「質問なんですけど。即日ゲットできるようになったり、月に2人、3人、5人、10人ってたくさんセックス出来るようになったって仰ってたんですけど、出来るようになったキッカケというかコツみたいなものってあったんですか？」

いくつか挙げるとすれば、

ナンパ成功のコツ1： 心理ブロックの解除

ナンパを始める前からすると、
「ナンパが上手くいく」とか、
「即日セックスできる」
とか、夢物語じゃん。

童貞の時からすると、

**「出会ってから1～2時間で
セックスをするなんて信じられない」**

みたいな。

恋愛系のドラマとかみたいに告白をして、付き合ってから、
3か月目とかで「セックスするもんじゃないの？」
みたいなイメージが世間的にもあると思う。

出会い系とか、クラブとかのナンパもしたけど、
ストリートナンパでも出来るんだと実感した。

そこで「可能性を体感した」ってのがあって。
やっぱ「世界観が広がった」のはデカいね。

「自信が確信に変わった」っていうか。
俺にもナンパ出来るんだって思って。

そっからかな。大きく結果が変わったのは。

かなり、行動力とか、口説く時の強さとか、
プレッシャーみたいなのが、だいぶ変わったって言うね。

初めての体験って、大体がそうだと思うんだけど、
「心理的なブロックが外れた」
ってのは大きいよね。

あとは、

心理ブロックというジャンルとしては同じなんだけど
「美人って彼氏いるの当然って訳じゃない」
っていうのがわかった。

結局、僕自身のナンパの活動のやり方は、

女性のルックスをみて、
「可愛いな」とか「服装好きだな」って
意識に入ったら、声をかけに行って、
顔もタイプだったら、そのまま声をかける、
ってスタイルなんですけど。

※「ヤレル女性」「成功しやすい女性」を
基準に声かけする人もいます

「美人って彼氏いるの当然だから
うまくいかないのかな」

と書いていたんですけど、
美人って、たぶんチャンス多いからか、
「恋愛の失敗も多い」んだよね。

クズ男と付き合ったりとか。

若い純粋な時に不良とかチャラ男に引っかかって
男に悪いイメージを持って、
セルフイメージ下がるみたいな。

結構、ロクでもないパターンに入ってる人多いから、

逆に「口説きやすいケース」が逆に多かったりとか。

**「良い人、優しい人みたいな雰囲気の良い男」
を求めているケースが結構多いんだよね。**

だから、ルックスに価値を置かずに、
ガンガン攻めるっていう意識が芽生えたのが
大きかったかな。

とりあえず、女性の見たい目に対しての先入観ダメだね。
カメさんビビるとかやる？

カメ「ビビりますね。美人とか」

相手にされないんじゃないんかみたいなの。

**ナンパにおいて「女性の見た目の良し悪し」
で成功するか、失敗するかは
あんまり関係ないんだよね。**

だから

「美人ほど声かけた方がいい」

ってこと。

「女性の心理状態」がナンパの成功と失敗を分けるので、
ブサイクな女性だからといってナンパが成功するわけ
でもないのです。

最初の方から言ってたけど、
ストリートナンパでも「見た目」は、
そこまで関係ないんだよなっていうのがあったかな。

ナンパ成功のコツ2：

トークの成功パターン化

あとは、2つ目として、すっげえ大きいのが

不安だから「恋愛系の教材」とか「ノウハウ」とか、いろいろ買ってたんですけど。

そういうノウハウで学んだ

トークフレーズみたいなのを全部捨てた。

マインドベースに

「自分でトークを練り上げた」

のが大きく成長するのに役立った。

カメさんにも、いつも言ってるけど、女性の反応を見て、「そこからトークを自分で組み立てて作っていく」っていう。こん時に、はっきりと気づいたかな。

マインドとか思考は学んでいくのは、非常に大事なんですけど。

基礎とか土台とか学ぶのは大事だから

「完全な独学は良くない」

※他人に自分の人生を何とかしてもらうではなく、
「師弟制度」的な学習方法が良いと思っています

ちゃんと「モテる人」とか「成功者の考え方」とか「モテる雰囲気」とかそれは沖縄の時のナンパ師もそうだし、

札幌でも、昔はナンパをガンガンやってたよ！
みたいな経営者とかそういう人とかと関わったりとかは、
結構してきた

だから、社会的に上手くいってる人とか、
モテる人とか、のイメージはあったから。

それで、彼らから、
雰囲気とかを学んだり
考え方やマインドを学んだりとか。

自分でも、かなり勉強してたんで、
ビジネス系とか、自己啓発とか。

自分で「学んだ」っていうのもあるんですけど、
女性とのトークを考える時に全ての土台っていうのは、

「自分がこう話す」じゃなくて、

**「女性がこういう風に思っていたり感じてる、
それをベースに会話をしていく」**

そういう風に「トークパターン」を作っていくことを
徹底して始めた。

それがすごく大きのかな。

女の子の中でも、色々なタイプの子がいて、

「どんな男相手でもヤラシてくれる子」

「簡単にセックスできる子」

「男のルックスを重視する女の子」

といて、これらのタイプに当てはまったら、
たまたまマッチするとかで、実力なくとも、
「運良く上手くいくケース」があると思うんですけど。

会話ってね、基本、そのイレギュラーだよね。

(その場のアドリブで対応をしていかないと
いけないって意味です)

その時に「女性の心理状態」とかで出てくる言葉、
ボディランゲージ、捉え方も違って来る。

女性の反応に応じた

**「ベストな選択肢となる言葉や行動」
を出していくって感じなんで。**

その辺がすごく大きかったかな。

だから **「モデリング」** とか **「マインドセット」**

って、すごく大事なんです。

※「モデリング」は簡単に言うと
「師匠、先生といった真似をする相手を作って、
彼の真似をして学習を進めていくこと」

※「マインドセット」は簡単に言うと、
「思考パターン、信念、価値観、判断基準、固定概念
などを総合的に包括したもの」

「女性が求める欲望」とか、
「女性の本能」とか
「女性が求める男性像」とか
から逆算したトークを作っていく。

ちょっと抽象的で分かりづらいと思うんですけど。
もう少し、具体的にすると。

「女性の心に魅力的なキャラを植え付ける」
って感じ。

「女性がこういう反応しました」って時に
「こういう風に言葉や行動を返していく」っていう。

その時の言葉の選択次第で

「面白い」とか

「楽しい」とか

「頭が良い」とか

「頼りがいがある」とか

って印象を女性の心に植え付ける。

例えば、女性が笑ったときに

「笑顔を褒めて、良い気分させる」

「さらに笑わせたりとかする」

ことで「この人は面白い人」だなんてなるよね。

その時に

「あーんー、めっちゃ可愛いですね」

とオドオドしたり、遅いテンポで普通なことを言ったら、

「普通の人だな」って思うよね。

**僕らを選択する一つ一つの行動や言動次第で
「女性が抱く印象が変わる」ということ。**

当たり前といえば当たり前なんだけど、

そういうのを色々な部分で

「意図的に狙った印象」を与えていく

んだよね。

それで「面白い」とか「社交的で人気者」って部分とか、
「楽しい」「明るい」「前向き」とか。

他にも「人生楽しんでる」とかを
ストーリートークの中で入れていたりとか。

あとは「頭いいな」って印象を与えたいんだったら
「言葉選び」だよな。「色々な言葉知ってる」
「ユーモアがある」とかを伝える。

「頼りがいがある」って印象を与えたいなら
ボディランゲージの強さとかさ。
リードする、エスコートするとか。
そういう部分とかかな。

ネットとかに、色々ある誠実系、ネタ系とか。
あれを全部捨てたって感じ。

テンプレートではなく、
自分でちゃんと考えるようにしたっていう。

**「テンプレート」「テクニック」を使うほどに
「不自然な会話、コミュニケーション」
になってしまい、コミュニケーション能力の
高い女性には違和感を感じさせてしまう。**

それまでも、ちょこちょこ上手くいって
バンゲしたりとか、セックスしたりはできてたけど、

それで、自分でトークを考えるようにしてから、
「連れ出し率」が3倍から5倍くらいは上がったかな。

カメさんも変なネットのやつやってたけど、
あれでも上手くいってたじゃん？

どんな方法でも、声かけ数を増やせば
少なからず上手くはいくけど、成功確率が低い。

(多少は上手くいくから、
その方法にこだわってしまう人が多いように思います)

**連れ出し率2～3倍とか（声かけからデートできる確率）
セックスまでも3～5倍になったから、
そうすると総合的な成功確率は10倍以上になるよね。**

例えば、
100人声をかけて1人上手くいってたのが、
10人に声をかけて1人とセックスできるんだみたいな話。

長い目で見るとね、
少しでも **「成功確率を上げる努力」**
をすることで、大きく成果が変わってくる

(“複利計算”的に大きく膨らんでいきます)

不自然な会話じゃなくて、
出来るだけ「ナチュラルな会話」をしていって、
その中にどんだけ「良い印象を与えるもの」
を出していくのかっていうことを考えてやっていく。

「実践して、ノートとかで反省する」

っていうのをずっと繰り返してやっていった。

ダイソーとかの百均で売ってるじゃん。

A4 ノート 50 ページくらいのとか。

あれ10冊以上あるよ。



(こういうシンプルなノートです)

ナンパ、恋愛ってテーマで、ずっとずっと書いて、復習してトーク考えてっていう。

それが今の「**トークの原型**」かな。

ナンパ単語帳とかで話してるのもそうだしね。

(ナンパ単語帳という教材があり、その話です)

どんどん「**成功パターン化**」してたってことだね。

ナンパ成功のコツ3： 活動効率の最適化

女性と出会い、関係を深めていく上での

「**活動効率**」って、ものすごく大事で。

いつも話してる「**人の動きの導線**」とかだよな。

どこの町でも一緒なんだけど、

例えば、札幌でいえば、

- ・ 飲み屋街に行く子
- ・ 買い物ショッピングモールに動く子
- ・ 駅の方に向かう子

によって、「**心理状態**」が変わるから。

「目的意識」 とかもね。

そういうのとか、

「連れ出し先、デート場所の確保」 と

「連れ出し先、デート場所の明確化」 とか

だよ。どこの店に行くのは事前に決めておく。

活動スポットにおける「デート場所」

「女性の心理パターン」などをちゃんと把握しておく。

それに対して、

「結果を出すためにベストな選択肢」

をもってくるとか。

あと「活動する時間帯」だよ。

「活動する時間帯の違い」でも

「人の心理状態」は変わるから。

「昼に活動するか」

「夜に活動するか」

とかでも大きく変わる。

両方とも、それぞれメリットあるんだけど、

「連れ出し率を最高にしたい」なら

「昼間」のがやりやすいよね。

夜だと「セックス成功率」とかも変わるし。

東京だと、渋谷、銀座、八王子とか

「街ごとで女の子の心理パターン」 も変わる。

あとは**「活動時間帯」**もメリハリつけること。

「体力」とか「時間」って限られてる訳だから。

「体力の集中投下」を考えたかな。

例えば、どの街も、基本的には

「昼間2時から4時くらい」

はまあまあ人いるよね。

「4時から7時くらいは、どの街もゴールデンタイム」

そして、「7時くらいから人が減るよね」

どこの街でやっても、

「7時から9時くらい」は

大体、女の子も何かしらの飲食店に

入っちゃうから、人が少ないんだよ。

「9時くらい」から店を出てきて、

「終電とか1時くらいまで」は人もいて、

「1時から2時くらいまで」は少なからず人いるけど。

「2時から始発まで」は、
ほとんど人いないんだよね。

時期とかにもよる。
夏とかだったら結構いるけど、
冬場はほとんどいない。

色々なパターンがある。

「街ごとの人の動きのパターン」とかを把握して、
そういうのをベースに「一番結果が出やすい時間帯」
に集中的に活動する。

時間ごとで

「連れ出しを狙う時間帯」

「バンゲを狙う時間帯」

とか色々分けたりとかしてたかな。

多分、このあたりがすごく大事かな。

ちょっと勘違いしないで欲しいのは、

「タイプの子がいたら絶対声をかけること」

だって意味ないじゃん。

「タイプの子に声かけないなら、
なんでナンパやってんの？」

ってなるから。

タイプな女の子に声かけをしないなら、
別に出会い系とか、クラブナンパとかを
やってればいいじゃんって思うんだよね。

ナンパの一番のメリットは

**「お金をかけずに自分好みの女の子に声をかけて
出会いを作ることができる」**

ってことだから。

だから。そこはもう徹底してた。
これは絶対必要だね。

少しでも、女の子に意識が向いて、
この子と出会いたい、遊びたいと思ったら声をかける。

カメ 「それがナンパっすね」

うん。そこで逃げちゃダメ、絶対ね。逃げちゃう？

カメ 「はい」

これは本当意味ないよね。

ここだけは「絶対避けちゃダメかな」って思うけど。

タイプの子に声かけないなら、

ネットでいいじゃん（笑）

カメ「ネットでいいじゃんってなりますね」

今なら「出会い系アプリ」とかいっぱいあるしね。

**「タイプの女の子との出会いを求めるなら、
ストリートナンパが1番効率的」**

だからこそ、そこだけは避けちゃダメだよな。

あとは

「セックス出来るスキルだけに絞った」

ってのはある。

そのために、まずは結果にフォーカスするのに、

「連れ出しスキルをひたすら磨いた」

連れ出し率の徹底だよな。

あとは「**生き番率**」

「生き番」というのは、
ちゃんとつながるデートにつながる連絡先をゲットする。

「死に番」はデートといった関係を深めることが
できない連絡先。（意味のない連絡先だから死んでいる）

そこは「女性の質」によって違う。
よほど、タイプじゃない限りは後々会わないんだけどさ。

そういう風なカタチで、

「パーツ毎」 をひたすら徹底的に向上した。

つまり、

「連れ出しまでのプロセスを最適化していった」
んだよね。

結局 「連れ出し数（デート数）」

が多かったらさ、何とでもなる。

当たり前だけど、

「一日に1連れ出ししか出来ない人」と、

「一日に10連れ出し出来る人」だったらさ、

比例して成功するのは

「1日10連れ出しする人」じゃん。

例えば、デートからセックスまでいける確率が
「10人中3人で成功率30%」だったらさ、

極論だけど、

「1日1連れ出し」だったら、
一か月間、毎日ナンパしたら
30人とデートして、9人とセックスできる。

「1日10連れ出し」だったら、
一か月間、毎日ナンパしたら
300人とデートして、90人とセックスできる。

だから「連れ出し率」「連れ出し数」
が大事だなって思った。

札幌のこの時でも、

1日3人~5人の女の子を連れ出してデートは絶対してた。

1日ってというか半日。バンバン連れ出してたよ。

とりあえず、マクドナルドに連れ出す(笑)

**ジュース一杯100円くらいだから
コストを抑えることができる。**

とりあえず、バンバン連れ出す。

連れ出した後に、

「性格が合わない」とか、

「性格がタイプじゃない」とかしたら

どんどん関係を切っていく。

性格も、ルックスも、総合的にタイプだなと感じたら、
時間をかけてでも、後日も粘る場合もあるし。

(何度もデートを重ねるって意味です)

そのままいくってケースもあるし。

そこは、連れ出してから考えるって
感じでやってたかな。

東京の時は、さらに成功率上がってたけどね。
数字とかも。

あとは

「セックス」と「ギラつきスキル」。

※「ギラつき」とは女性にセックスを
応じさせるテクニック

この時は「個室連れ出し」とか「段階踏む」。

これはもう徹底してたよね。

この時に確立していったね。

もうバンバン連れ出して、
どんどんギラつく。

「連れ出し率の向上」

「女性に違和感なくセックスを求めさせる」

ってことをドンドン最適化していった。

「セックスする言い訳を女性に与えまくる」

「女性の感情を盛り上げる」

っていうのを、ひたすら徹底してたね。

この時期はね、

「俺の見た目」は本当ダサかったよ。

坊主にしてたこともあるし。

自分で髪の毛を染めて、
美容室が1000円カットだったもん。

カメ「1000円カットですか！」

(1000円カットの理容室で)
おじいちゃんと一緒に並んでた。
結構混んでること多いんだよ。

1000円カットで、
服装もユニクロのジーパン。

今でも覚えるけど。白いティーシャツ着てて、
デザインはオシャレ。

4年くらい着てて。脇とか黄ばんでた。それくらい。

だから、
「見た目」の比重として重視していたのは、
「ボディランゲージ」だったね。

**当時、女性に与えていた印象は、
「明るい」とか「爽やか」とか
あとは「生命力ありそう」って言われてた。
ゴキブリみたいな (笑)**

やっぱり、その辺って本能的に、
女性からしたらなのか、
男から見てそうなのかわからんけど。

少なくとも、女性からしたら印象も良い。
生命力っていうのは「男の強さ」と同じ意味だから。

その辺の魅力は、あったと思う。

金もないし、
大学を出て就職もしてないしみたいな。

いつも財布に1000円しか入れてないし。
服装もダサいしみたいな感じだったし。

本当、説教されてたもん。

アパレル系の女の子とセックスした後に、

女「服とか変えたらいいんじゃない？」

ジゴロパンダ「うるせえ！男は夢と中身だろ！」
お前は、男を見る目がない」

とか言って（笑）

テーマは **「裸一貫でモテる」** だから。

自分の身体一つで

「億万長者なれる」「女にモテる」

ってというのがテーマなんで。

※ホームレス、無一文、すべてが無くなる、人間関係ゼロという状態に戻っても、再逆転していけるって意味。

総合的な印象として女性から「足切り」をされなければオーケーだと考えていた。

あとは「**連れ出しスキルを極める**」

ってことをやってれば、なんとかなると思って。

そこだけかな。

他は「**貪欲に結果を求めていく**」って感じかな。

細かい部分はいっぱいあるけどね。

ちょっと長くなってきたけど。

まとめると、

「セックスしたい」

「イイ女とやりたい」

「見た目も可愛い彼女が欲しい」

って時はそれだけを考えるってことだね。

ずっと求め続けるってこと。

「思考は現実化する」って感じだね。

だって、焼肉食べたいと思っただらさ。

今お金なくても給料日とか行くじゃん。
めっちゃ毎日、焼肉食べたい、焼肉食べたい
って考えてるんだぞ？

毎日24時間、
「モテたい」
「可愛い子と遊びたい」
「理想の彼女欲しい」
って考えてたらナンパするじゃん。

(欲望に正直になっていない人は)
そこにいろいろな **「言い訳」** を考え始める。

「ナンパなんて怖くて出来ない」
「どうせ顔だろ。イケメンじゃないと相手にされない」
「忙しくて時間無いし」

とかって「言い訳」を言い始める。

僕自身もそうだったらからわかるんだけど。

後は「**成功体験を大事にする**」ってことかな。

「上手くいく方法続ける 上手くいかない方法を止める」

ってマインドを土台に成功パターンを作っていく。

あとは、

「**実践⇒反省⇒実践⇒反省⇒。。。**」

みたいな感じでトークを作っていく。

何事も上達しない人ほど、

「**反省しない人**」が多いよね。

(※「反省」とは二度と同じ間違いをしないように
全力で努めること)

とりあえずやってノリでナンパしたり、デートして、

「ああ、上手くいかない。ダメだ。どうせ顔だ」

反省しないで、自分でなんとかしようとしめない。
どうせ顔だ。顔が悪いからダメなんだ。

最短で成功する人、上手くいく人は、

「1度経験したら100絞り取る」ってイメージ。

一つの経験、体験から

骨まで「**学び**」を食い尽くさないといけない。

みんな、経験、学ぶ機会を捨ててる。

残飯みたいに。

肉いっぱいついてんのに。

舐めて、しゃぶり尽くさないといけない。

それぐらいやらないといけない。

あとは、

「マスターする事を絞る」

ってことだね。

ナンパで言えば「ひたすら連れ出しスキル」だね。

「女性との出会い」

さえあれば、後でなんとでもなるからさ。

デート経験をたくさんできれば、

確率的に低くても、セックスまで行けるしさ。

デートすれば、トークとか練習できんじゃない。

デートするチャンスすら無かったら
なんも経験ないよ。

ただ街に出て、プラーとボーっとしてるだけなら
時間の無駄なだけ。

本当ココだけかなと思うけどね。

っていう感じかな。また長くなったね（笑）

ここら辺かな。今のカメさんとかに足りないのが。
やっぱ、学ぶものをね「絞る」ってのが大事だね。

**思考エネルギー、時間、などのリソースを
学習すべきものに集中して、最短コースを進む。**

特に

**「自分自身のスキルレベルの段階に応じて、
必要なスキル、学ぶべきノウハウは、変わってくる」**

僕自身も話してるけど。

全く「童貞」だったりとかって時に
「やるべき事」とかもそうだし。

今回の音声みたいに
「ナンパ始めたばかりの頃」とか。

ちょっと
「セックスを出来る機会が増えてきた」
とかもそうだし。

「惚れさせる」とかさ、彼女作る」とか
何事にも全て段階があるんだよ。

「段階ごと」に「必要なことをやる」ってこと。

「今の自分に必要なこと」を心とか状況とか整理して
「やるべきことをやる」ってこと。

それが本当に大事。

「ムダなことをしない」ってことだね。

人間の体力とか思考力とか限られてるから。

っていう感じかな。

カメ「ありがとうございます！」

こっから、また東京に行って色々あるんですけども。

気になります？

カメ「気になります！」

今日はちょっと長くなったんで、
また後日に話していきます！

カメ「お願いします！」

それでは、これから仕事ある人は頑張ってください！

今日も、一日楽しんでいきましょう！